

溪和会江別病院 平成27年度病院指標

7 その他(DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率

DPC	傷病名	入院契機	症例数	請求率
130100	播種性血管内凝固症候群	同一	-	-
		異なる	-	-
180010	敗血症	同一	-	-
		異なる	-	-
180035	その他の真菌症	同一	-	-
		異なる	-	-
180040	手術・術後の合併症	同一	84	2.95%
		異なる	-	-

同一性とは、入院のきっかけとなる疾患と入院中の主な治療目的の疾患が同一か否かということです。
 播種性血管内凝固症候群(DIC)は、さまざまな重症の基礎疾患により、全身細小血管内で血栓ができる病態です。
 感染症や悪性腫瘍等に合併することが多い疾患です。
 敗血症とは、体の部分で感染症を起こしている場所から血液中に病原体が入り込み、重篤な全身症状を引き起こす病
 気です。
 手術・処置の合併症の内訳は、ほとんどが透析治療を行っている患者さんの透析シャントが狭窄を起こし、拡張術を行う
 ため入院された患者さんです。